

タタミ止剤

特許第1645568号

アルファエイト



◆タタミ用に開発された本商品は、斜め裁断畳、工芸畳、畳端部などのホツレ止め・畳床の締付糸のゆるみ止などに瞬間硬化、高強度の商品です。

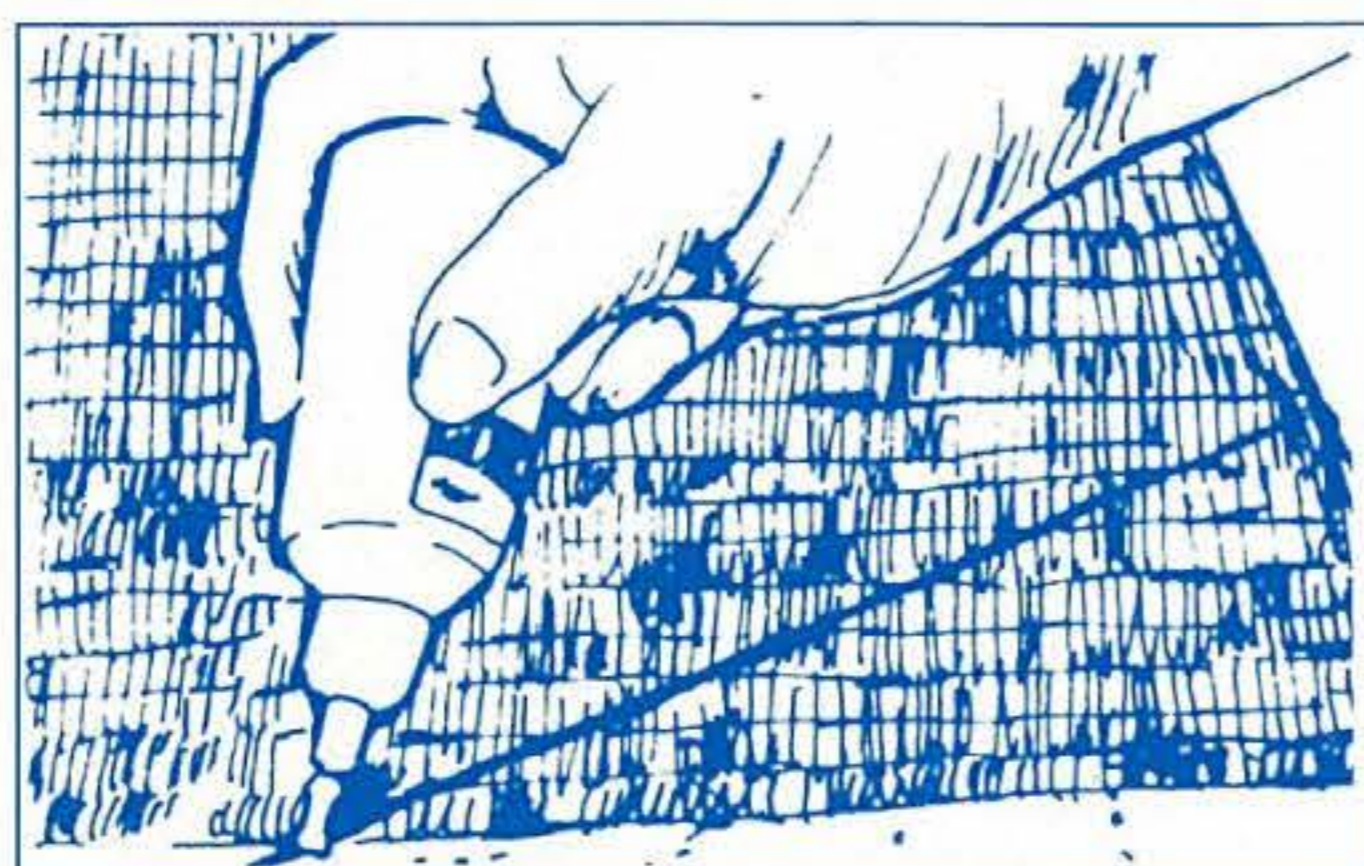
◆特長

1. 畳の端部を引張っても畳目が開かない。
2. 特に畳表の寸法の短い場合、折り返ししなくても目いっぱい使用出来る。
3. 斜め・円型・角型などの切断で畳のよじれ、分散がない。
4. 瞬間（10数秒）硬化の為、作業性が早い。
酢ビ等は冬場30分前後硬化時間要す。
5. 電源不要・化学反応型。
ホットメルトは電源を必要とし、使用時まで数10分要す。
6. 耐水性良好
酢ビ・ホットメルトは耐水性悪い、特に床面、横面にまわる畳表は水分を吸収しやすい。
7. 硬化樹脂膜が全んど無い。

◆使用用途

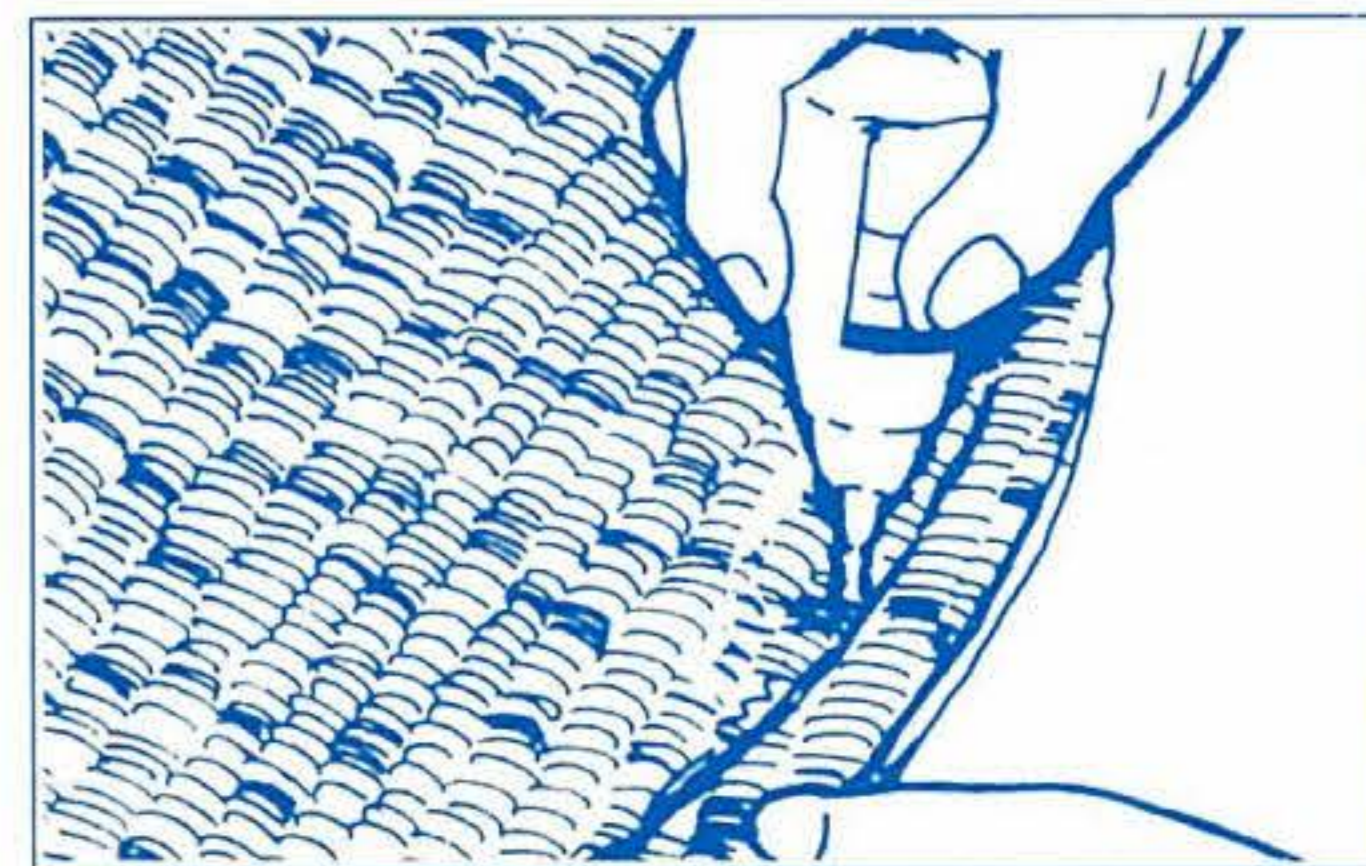
- 1 畳表の斜めなどの裁断時のホツレ止め。

指定寸法ライン上に止剤を流し、その後包丁などで切断する。



- 2 畳表の工芸品の裁断時のホツレ止め。

指定ライン上に止剤を流し、その後ハサミなどで切断する。



- 3 小寸の小針入れ不要。

畳床の表の締付糸の交差部分に止剤を流す。



- 4 畳表の端部のホツレ止め。

裁断後イ草の端部に止剤を流す。



◆使用方法

- 止剤流し部分に付着したホコリや、水分は乾いた布でふきとり十分乾燥させてください。
- キャップをはずし先端にたまっている液を指先ではじき落とし、先端を顔におけないようにして添付の針で穴をあけて塗付してください。
- 止剤は塗付後、10数秒で硬化しますので、流す位置を間違えないようにしてください。

◆使用上の注意

- あやまって指など接着したときは、むりにはがさず、湯の中でゆっくりもみながらはがしてください。
- 万一目に入ったときは、すぐに水で洗眼し医師の手当を受けてください。むりにはがそうしたり、目をこすったりは絶対にしないでください。
- 止剤が硬化するとき、刺激臭がありますが人体に害はありません。できるだけ換気をよくしてください。
- 畳止め以外の用途には使用しないでください。
- 畳床の発泡樹脂材質について溶解する場合がありますので、使用前に十分確認してください。
- 幼児や低学年児童の手の届かないところに保管し、いたずらをしないように注意してください。

株式会社アルテコ

■本社 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町5-8 TEL.072-627-1617 FAX.072-627-1633
 ■東京営業所 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-6-12 TEL.03-3262-4929 FAX.03-3262-4932
 ■名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-18-11 TEL.052-211-1340 FAX.052-232-1518
 ■ホームページ <http://www.alteco.co.jp> ■E-mail info@alteco.co.jp